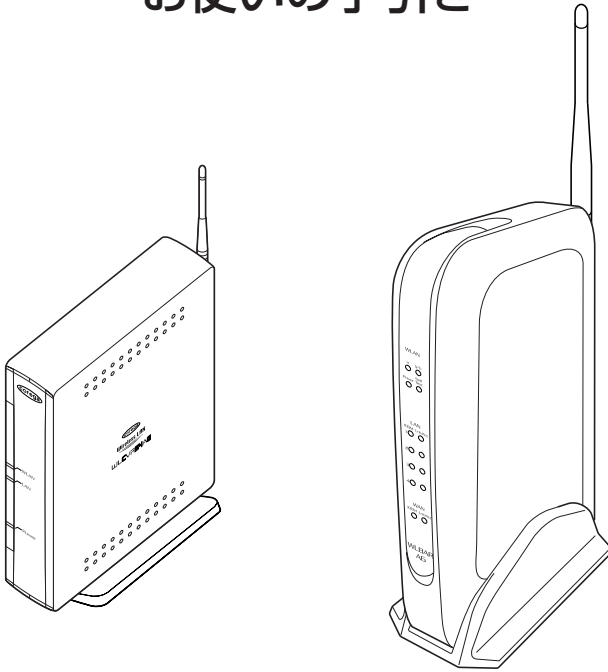




# CG-WLBARAG-E

## お使いの手引き



### もくじ

1. はじめに .....	4
2. 同梱品一覧 .....	5
3. 各部の名称と機能 .....	6
4. ステップ手順 .....	10
5. 本製品の接続について .....	12
フレッツ ADSL/B フレッツ (PPPoE) 編 .....	12
Yahoo! BB/CATV (DHCP) 編 .....	19
5. 無線 LAN のセキュリティーについて .....	24

5.2GHz を屋外で使用することは、電波法により禁止されています。IEEE802.11a は屋外で使用することはできませんのでご注意ください。



# 安全のために

必ずお守りください

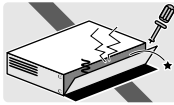


## 警告

下記の注意事項を守らないと火災・感電により、死亡や大けがの原因となります。

### 分解や改造をしない

本製品は、取扱説明書に記載のない分解や改造はしないでください。火災や感電、けがの原因となります。



分解禁止

### 雷のときはケーブル類・機器類にさわらない

感電の原因となります。



雷のときはさわらない

### 異物を入れない

#### 水は禁物

火災や感電の恐れがあります。水や異物を入れないように注意してください。

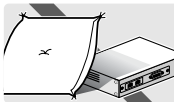


異物禁禁

### 通風口はふさがない

#### 水は禁物

内部に熱がこもり、火災の原因となります。



ふさがない

### 湿気や誇りの多いところ、油煙や湯気のあたる場所には置かない

火災や感電の原因となります。

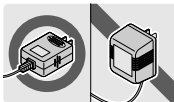


設置場所注意

### 必ず専用アダプターを

#### お使いください。

専用アダプター以外のアダプターを使うと火災や感電の原因になります。



専用以外は使わない

## ご使用にあたってのお願い

### 取り扱いはていねいに

落としたり、ぶつかけたり、強いショックを与えないでください。



### 次のような場所での使用や保管はしないでください

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房器具の近くなどの高温になる場所
- ・急激な温度変化のある場所(結露するような場所)
- ・湿気が多い場所や、水などの液体がかかる場所(製品仕様に記載されている環境でご使用ください)
- ・振動の激しい場所
- ・ほこりの多い場所や、シュータンを敷いた場所(静電気障害の原因となります)
- ・腐食性ガスの発生する場所



## お手入れについて

### 機器は、乾いた柔らかい布で拭く

汚れがひどい場合は、柔らかい布に薄めた台所用洗剤(中性)をしみこませ、堅く絞ったものでふき、乾いた柔らかい布で仕上げてください。



ぬらすな



中性洗剤  
使用



堅く絞る

### お手入れには次のものは使わないでください

石油・みがき粉・シンナー・ベンジン・ワックス・熱湯・粉せっけん(化学ぞうきんをご使用のときは、その注意書に従ってください)



シンナー類  
禁止

## ●本製品は一般使用を目的とした製品です

本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や設計、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。

## ●日本国内でご使用ください

本製品は日本国内仕様となっておりますので、本製品を日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

## 電波に関するご注意

本製品を下記のような状況でご使用になることはおやめください。  
また設置の前に、「安全のために」を必ずお読みください。

- ・ 心臓ペースメーカーをご使用の近くで、本製品をご使用にならないでください。心臓ペースメーカーに電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・ 医療機器の近くで、本製品をご使用にならないでください。医療機器に電磁妨害を及ぼし、生命の危険があります。
- ・ 電子レンジの近くで、本製品をご使用にならないでください。電子レンジによって、本製品の無線通信への電磁妨害が発生します。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ラインで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 2 万が一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の周波数を変更して、混信を回避してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合などは本製品の使用を停止し、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。

## 無線LAN製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続が可能であるという利点があります。

その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を超えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、

- ・ ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
- ・ メールの内容

などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、

- ・ 個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
- ・ 特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
- ・ 傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
- ・ コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）

などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線LANカードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線LANのセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を十分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

# 1. はじめに

このたびは、本製品（CG-WLBARAG-E）をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。本書は、本製品を正しくご利用いただくための手引きです。必要なときにいつでもご覧いただけるように、大切に保管してください。

## 添付マニュアルのご紹介

本製品には、次のマニュアルが添付されています。  
本製品の各マニュアルをよくお読みになり、本製品を正しくお使いください。

### ●お使いの手引き（付属：本書）

安全にお使いいただくためのご注意や、添付品の内容、各部の名称と機能、サポートに関する情報、本製品の基本的な設定手順などを説明しています。

本製品をお使いになる前に必ずお読みになり、正しくお使いください。

### ●クイック設定ガイド

CG-WLCVR54AGの接続方法が説明しています。

### ●CG-WLCVR54AG用取扱説明書

セキュリティの設定など、CG-WLCVR54AGの詳細な設定方法を説明しています。

### ●CG-WLBARAG用取扱説明書（弊社ホームページよりダウンロード）

WEP や WPA などのセキュリティ設定やダイナミック DNS などの高度な接続手順を説明しています。「お使いの手引き」で基本的な設定が完了したあと、弊社ホームページからダウンロードしてください。



注意

CG-WLBARAG 用取扱説明書は付属していません。

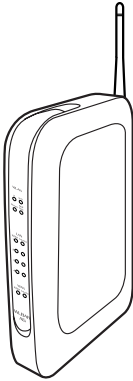
The screenshot shows the user interface of the CG-WLBARAG device. On the left is a navigation menu with the 'corega' logo and a tree view containing: CG-WLBARAG, 簡単設定, システム設定, LAN側設定, WLAN側設定, 無線アクセスポイント設定, ステータス, ヘルプ, and 詳細設定. The main content area has the 'WL BAR AG' logo at the top, a date '2009/1/1 - 0:00:34', and a 'ユーザー登録' (User Registration) section with a paragraph of text. Below this is a '取扱説明書' (Manual) link, which is highlighted with a red box. Underneath are 'Q and A' and 'Logout' sections. A line from the text on the right points to the '取扱説明書' link.

設定ユーティリティ画面の「取扱説明書」をクリックします。

## 2. 同梱品一覧

本製品をご使用になる前に、以下のものが同梱されていることを確認してください。万が一、欠品・不良品などがございましたら、お買い上げいただいたご購入元までご連絡ください。

・ CG-WLBARAG 本体

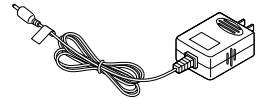


・ 簡単ルーター接続ソフト  
(CD-ROM)



・ CG-WLBARAG 専用  
ACアダプター

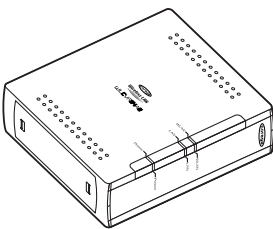
※ CG-WLBARAG 専用を示す注意ラベルが付いています。



・ LAN ケーブル

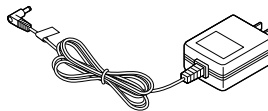
・ スタンド

・ CG-WLCVR54AG 本体

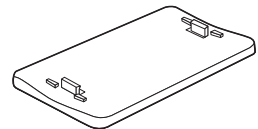


・ CG-WLCVR54AG 専用  
ACアダプター

※ CG-WLCVR54AG 専用を示す注意ラベルが付いています。



・ CG-WLCVR54AG 用  
スタンド



・ LAN ケーブル

・ アンテナ

・ CG-WLCVR54AG 用  
取扱説明書

・ 電波干渉注意シール

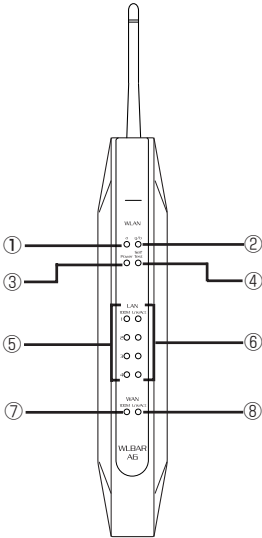
・ お使いの手引き (本書)

・ 製品保証書

### 3. 各部の名称と機能

#### < CG-WLBARAG >

##### ●前面●



##### ① a LED (橙)

本製品が IEEE802.11a で無線通信をしているときに点滅します。

##### ② g/b LED (緑)

本製品が IEEE802.11b または IEEE802.11g で無線通信をしているときに点滅します。※ IEEE802.11g (速) IEEE802.11b (遅)

##### ③ Power LED (緑)

本製品の電源が入っているときに点灯します。

##### ④ Self Test LED (赤)

システム初期化時のセルフテストの状況が表示されます。

点灯：セルフテスト中です。

点滅：初期化中です。

消灯：本製品は正常に動作しています。

##### ⑤ LAN 100M LED (橙)

本体背面の LAN ポートの動作速度が表示されます。

点灯：100Mbps で接続が確立されています。

消灯：10Mbps で接続が確立されています。

##### ⑥ LAN Link/Act LED (緑)

本体背面の LAN ポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが正常に接続されています。

点滅：データ通信中です。

消灯：ケーブルが接続されていません。

##### ⑦ WAN 100M LED (橙)

本体背面の WAN ポートの動作速度が表示されます。

点灯：100Mbps で接続が確立されています。

消灯：10Mbps で接続が確立されています。

##### ⑧ WAN Link/Act LED (緑)

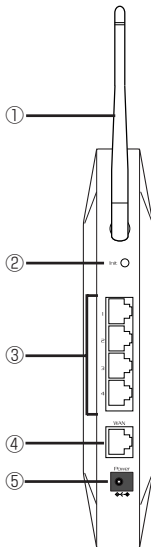
本体背面の WAN ポートの状態が表示されます。

点灯：ケーブルが正常に接続されています。

点滅：データ通信中です。

消灯：ケーブルが接続されていません。

## ●背面●



### ① アンテナ

電波の送受信部です。無線接続する場合は立ててください。別売のオプションアンテナ（CG-WLANTODAG）を接続することもできます。

### ② Init スイッチ

本製品の再起動、または設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。操作方法については「CG-WLBARAGを工場出荷時状態に戻すには…」(P.33)、または弊社ホームページよりダウンロードした取扱説明書をご覧ください。

### ③ LAN ポート

パソコンやハブを接続するためのポートです。1～4までの4つのポートがあります。100Mbps/10Mbpsの切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。

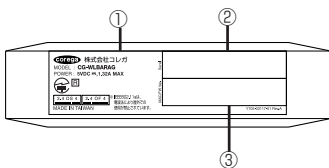
### ④ WAN ポート

本製品とモデムまたは既存のネットワークを接続するためのポート(RJ-45)です。

### ⑤ DC ジャック

添付の専用 AC アダプターを接続するためのコネクタです。

## ●底面●



### ① 警告ラベル

本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されていますので、必ずお読みください。

### ② シリアル番号ラベル

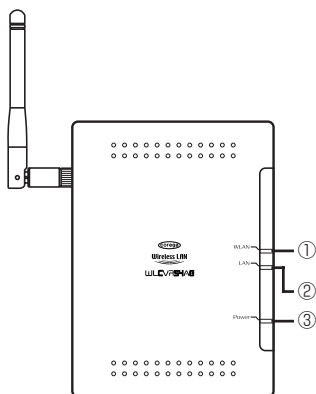
本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、弊社サポートセンターへの問い合わせの際に必要になります。

### ③ MAC アドレスラベル

本製品の WAN 側ポートの MAC アドレスが記載されています。

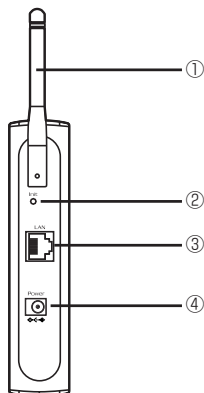
# < CG-WLCVR54AG >

## ●前面●



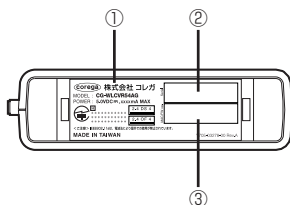
- ① WLAN LED (緑)  
無線通信の状態が表示されます。  
点滅 (遅) : 無線通信のサーチ中です。  
点滅 (速) : 無線機器と通信中です。
- ② LAN LED (緑)  
本体背面の LAN ポートの状態が表示されます。  
点灯 : 接続先の機器とリンクが確立されている状態です。  
点滅 : 接続先の機器とデータ通信中です。  
消灯 : 接続先の機器とリンクが確立されていない状態です。
- ③ Power LED (緑)  
本製品の電源が入っているときに、緑色に点灯します。

## ●側面●



- ① アンテナ  
電波の送受信部です。別売のオプションアンテナ (CG-WLANTODAG) を接続することもできます。
- ② Init スイッチ  
本製品の設定内容を工場出荷時の状態に戻す場合に使用します。操作方法については、「CG-WLCVR54AGを工場出荷状態に戻すには…」(P.34) または取扱説明書「本製品を工場出荷時の状態に戻したい (Init スイッチを使う)」をご覧ください。Init スイッチを使用して工場出荷時の状態に戻すと設定内容が失われますので操作方法をよくお読みになって使用してください。
- ③ LAN ポート  
パソコンやゲーム専用機などを接続するためのポートです。100Mbps/10Mbps の切り替えは、オートネゴシエーション機能によって自動的に行われます。
- ④ DC ジャック  
添付の専用 AC アダプターを接続するためのコネクターです。

## ●裏面●



- ① 警告ラベル  
本製品を安全にご使用いただくための重要な情報が記載されていますので、必ずお読みください。
- ② シリアル番号シール  
本製品のシリアル番号とリビジョンが記載されています。シリアル番号とリビジョンは、ユーザーサポートへの問い合わせの際に必要となります。
- ③ MAC アドレスラベル  
本製品の MAC アドレスが記載されています。

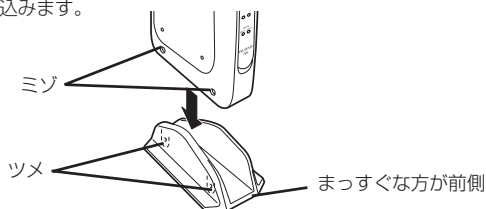
## スタンドの取り付け方法

本製品に付属のスタンドを使用して、本製品を縦置きに設置することができます。

### < CG-WLBARAG >

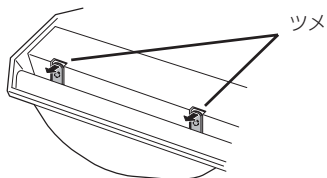
#### <スタンドを取り付けるとき>

スタンドの向きを下図のようにして、本製品のミゾにスタンドのツメが「カチッ」と音がするまで差し込みます。



#### <スタンドを取り外すとき>

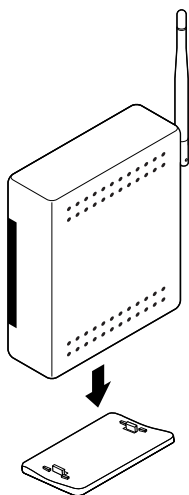
スタンドの底面側から、スタンドの外側にツメを押して、本製品から取り外します。



### < CG-WLCVR54AG >

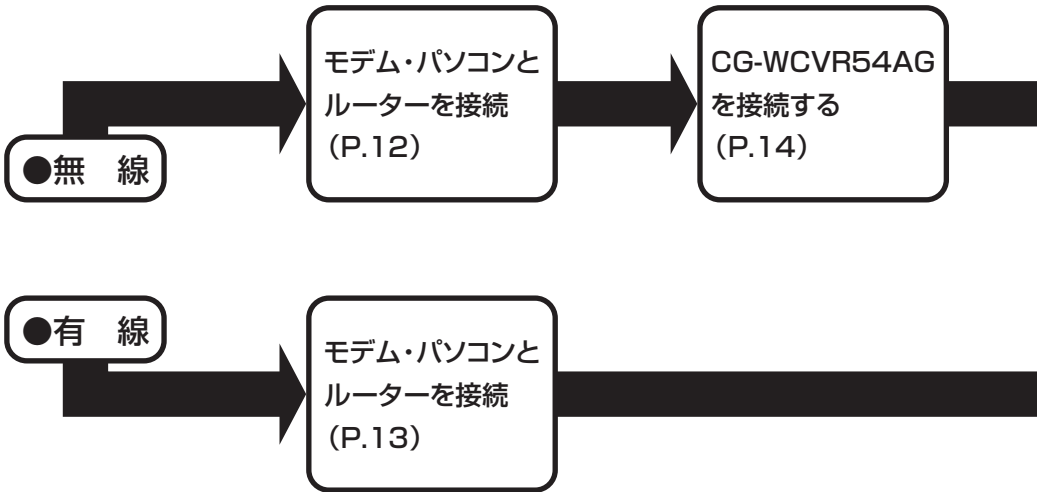
#### <スタンドを取り付けるとき>

縦置きスタンドのツメを本製品のクボミと合わせてはめ込みます。

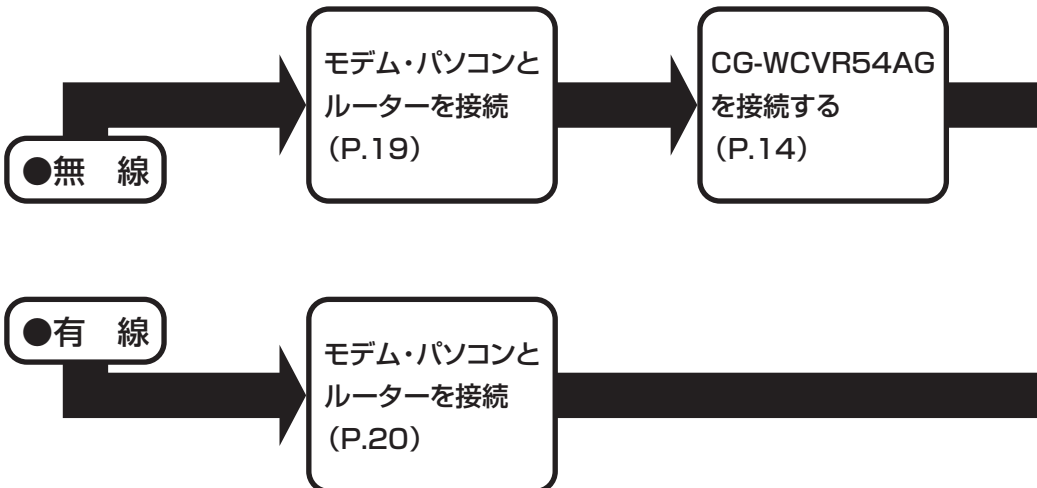


## 4. ステップ手順

### フレッツ・ADSL/ Bフレッツ (PPPoE) 編

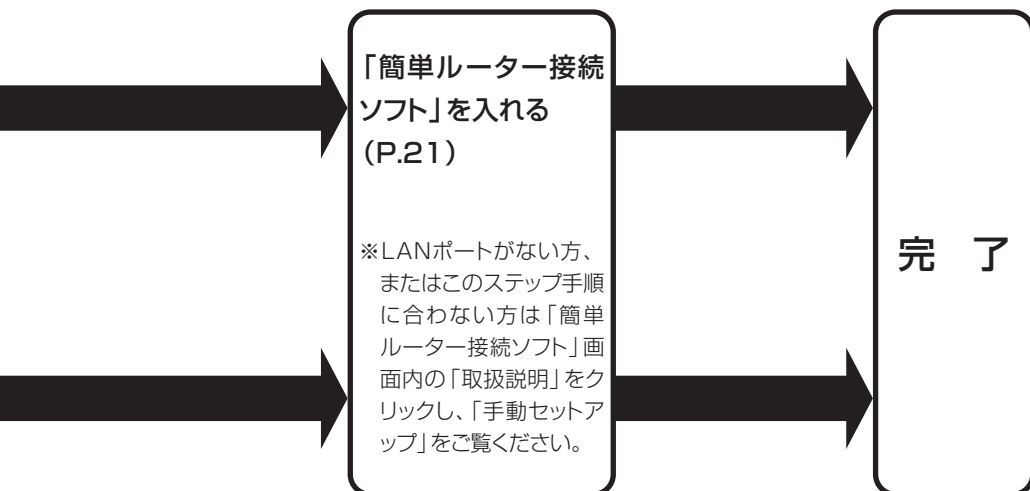
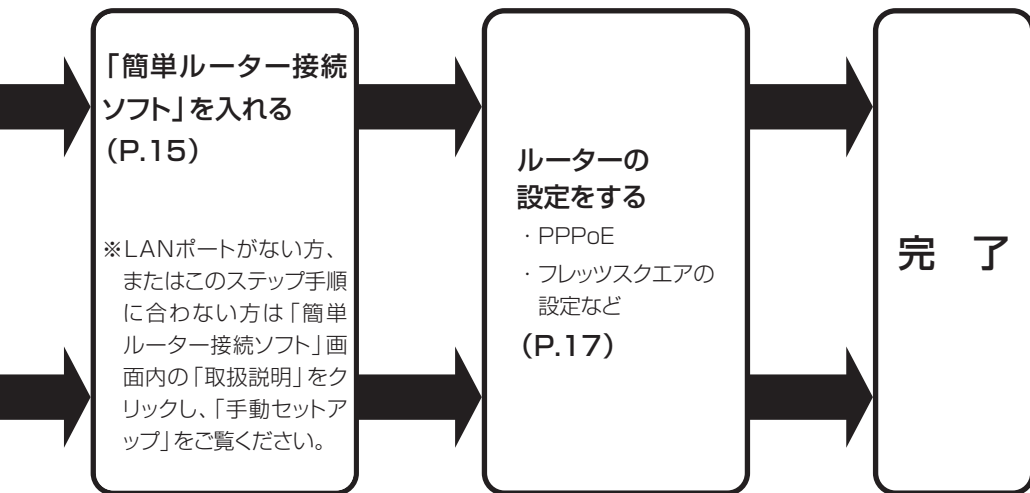


### Yahoo! BB/ CATV (DHCP) 編



ここで紹介している手順を終了すると、接続・設定作業は完了しますが、無線でお使いの場合、セキュリティーが何もなされていない状態で作業が完了いたします。ここで紹介しているステップが終了しましたら、「6.無線LANのセキュリティーについて」(P.24)に進み、セキュリティーを設定してご使用ください。

無線LANアダプターをご利用の際は、弊社の無線LANアダプターをお薦めします。他社の無線LANアダプターでは付属の「簡単ルーター接続ソフト」はご使用になれません。(あらかじめESSID「corega」の暗号は無効になっていることをご確認ください。)



## 5. 本製品の接続について

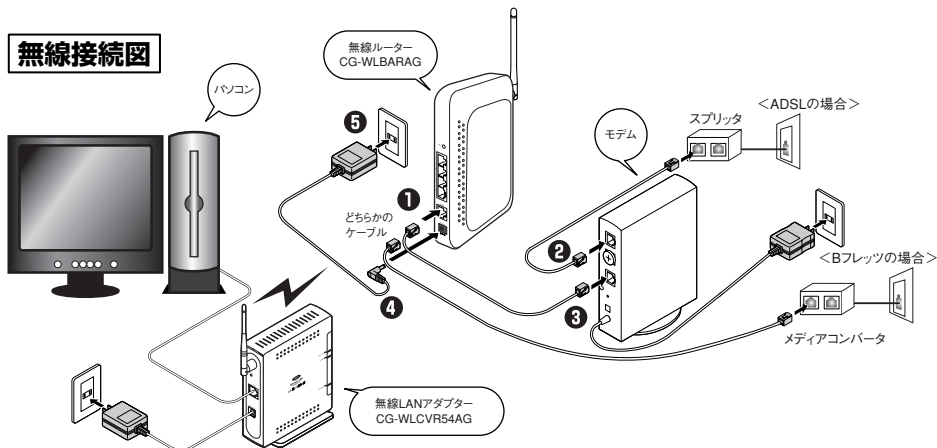
### フレッツ・ADSL/B フレッツ (PPPoE) 編

無線接続

有線接続 → 次ページへ

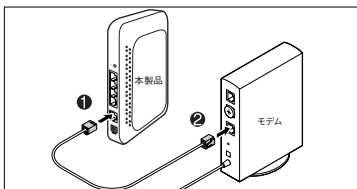
#### ① モデム・パソコンとルーターを接続

##### 無線接続図

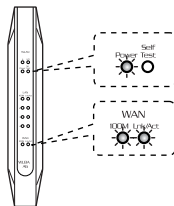


#### ① 接続

本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。

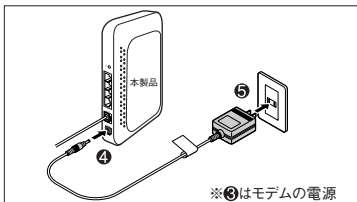


#### ③ 確認 接続できたか確認する



前面のPower、WAN側の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、モデムと接続完了です。

#### ② 接続



④⑤モデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。電源が入ります。

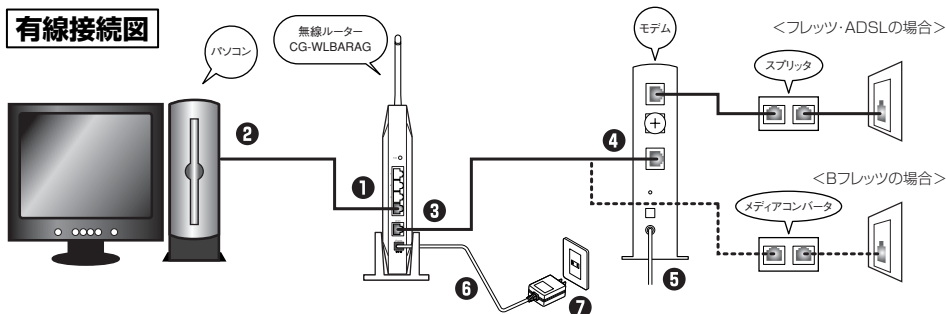
**▲ 警告** 専用ACアダプターがCG-WLBARAG用であることを必ず確認してください。(注意ラベルを確認してください。)

無線接続 → P.14へ

# モデム・パソコンとルーターを接続

有線接続

## 有線接続図

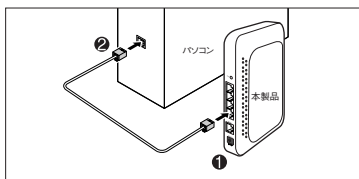


### 1 準備 パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。  
本製品との接続用のLANケーブルを用意。

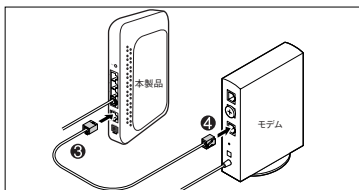
### 2 接続

本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。



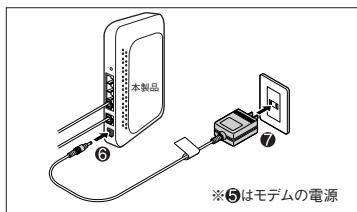
- ① 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
- ② パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

### 3 接続



- ③ 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
- ④ モデムまたはメディアコンバータのLANポートにLANケーブルを接続。  
※モデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。

### 4 接続

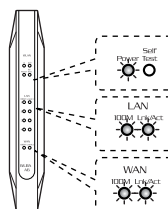


- ⑤ ⑥ ⑦ モデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。電源が入ります。

**警告** 専用ACアダプターがCG-WLBARAG用であることを必ず確認してください。(注意ラベルを確認してください。)

### 5 確認

接続できたか確認する



前面のPower、WAN側の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、モデムと接続完了です。

※100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

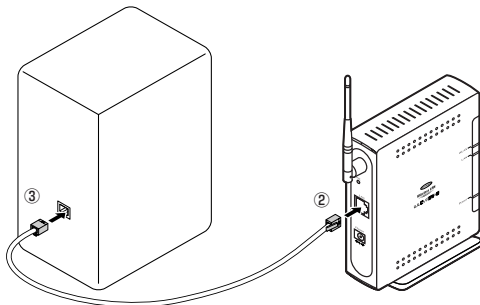
有線接続 → P.15 へ

## ② CG-WLCVR54AG を取り付ける

無線接続

### CG-WLCVR54AG を接続する

- ① 本製品と接続するパソコンの電源を切るか、電源コンセントから抜いてください。
- ② 本製品背面の LAN ポートに付属の LAN ケーブルを接続します。
- ③ パソコンのネットワークポート (RJ-45) に LAN ケーブルのもう一方を接続します。

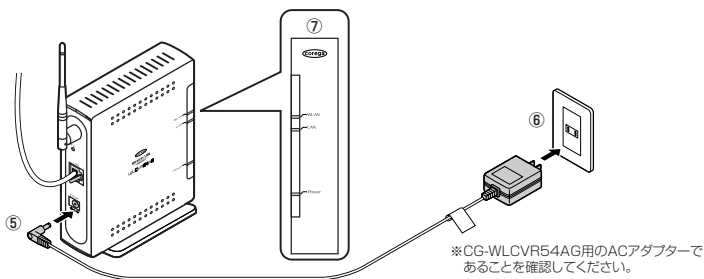


- ④ パソコンの電源を入れます。
- ⑤ 本製品背面の DC ジャックに付属の専用 AC アダプターを接続します。



専用の AC アダプターが CG-WLCVR54AG 用であることを、必ず確認してください。(注意ラベルを確認してください。)

- ⑥ 付属の専用 AC アダプターをコンセントに接続します。
- ⑦ 本体前面の Power LED と LAN LED が、点灯することを確認します。



以上で接続が完了しました。セキュリティなどの設定方法につきましては、「6. 無線 LAN のセキュリティについて」(P.24) を参照してください。

フレッツ ADSL/B フレッツ無線接続→次ページへ

Yahoo! BB/CATV 無線接続→P.21 へ

### ③「簡単ルーター接続ソフト」(CD-ROM) を入れる

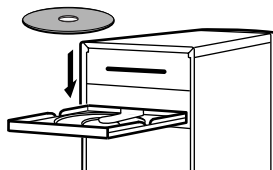
無線接続

有線接続

ご使用前にP.33の手順に従ってルーターの設定を工場出荷時状態に戻してください(ご購入直後では必要ありません)。

設定用パソコンでセキュリティソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど)が稼動していると、ルーターの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。

無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して(P.13をご覧ください)、「簡単ルーター接続ソフト」をご使用になることをおすすめします。



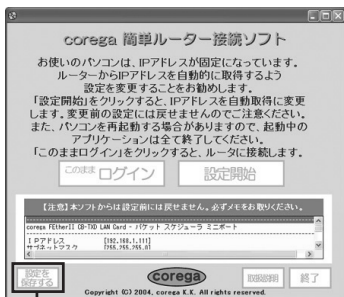
自動的にソフトウェアが起動します



注意

Windows XPでは、「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名で、Windows 2000では、「Administrator」または「Administrators」グループのユーザー名でログオンしてください。ユーザー権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

- ※ 「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。



- ※ 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。左の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の「設定を保存する」をクリックすると保存することができます。

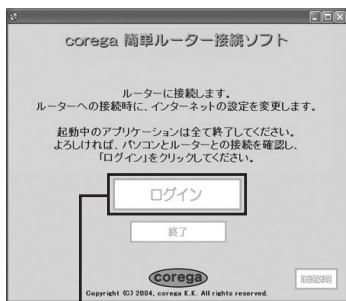
クリックすると現在の設定をテキストで保存できます。

設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので再起動をします。再起動後、CD-ROM ドライブからCDを入れ直すと次ページの画面が出ますので、次に進みます。

## ④ ログインしてユーザー名を入力

無線接続

有線接続



クリック



空欄のまま

① 「root」と入力 ② 「OK」をクリック

## ⑤ ルーターの設定をする

無線接続

有線接続

1 簡単設定

簡単設定によってインターネット接続への設定ができます。

インターネット接続に必要なデータを用意してください。

本製品とモデムが接続されているのを確認し、「次へ>」ボタンをクリックしてください。

「次へ>」をクリック

次へ> キャンセル

2 簡単設定 - インターネット接続 (WAN側設定)

インターネット接続への設定 (WAN側設定) をしてください。

インターネットへの接続方法を選んでください。

IP自動取得 (DHCP)

IP固定設定

PPPoE (FLETSシリーズ)

① 「PPPoE」を選択

② 「次へ」をクリック

< 戻る 次へ> キャンセル

3 簡単設定 - PPPoE

プロバイダーからのデータを元に設定してください。

プロバイダーから届いた設定方法を元に接続ユーザー名と接続パスワードを入力してください。

接続ユーザー名: myname@isp.ne.jp

接続パスワード: ●●●●●●

③ 「次へ」をクリック

< 戻る 次へ> キャンセル

### 契約書を確認!

- ① 「ユーザーID<sup>\*1</sup>@プロバイダーのドメイン名」の形式<sup>\*2</sup>で入力
- ② 「パスワード<sup>\*3</sup><sup>\*4</sup>」を入力

コレがるうた様

コレガインターネットサービス

.....

.....

.....

ユーザーID  
myname  
パスワード  
password02

凡例  
ABCDEFGHIJKLMNPOQRSTUVWXYZ  
abcdeFGHIJKlmnopqrstuvwxyz  
0123456789

- ※1 プロバイダーによって「アカウント」「ユーザーアカウント」などと表記される場合もあります。
- ※2 プロバイダーによって形式が異なることがあります。
- ※3 ここのパスワードは、インターネット接続用のパスワードです。メール送受信用のパスワードは入力しないでください。
- ※4 パスワードは「●」または「\*」で表示されます。

**4** 簡単設定 - PPPoE (FLET'Sシリーズ)

プロバイダーからのデータを元に設定してください。

フレッツ・スクウェアをご使用する場合は、ご利用の地域を選択してください。

フレッツ・スクウェア:

接続ユーザー名:

接続パスワード:

① フレッツ・スクウェアを利用する場合は、東日本または西日本を選択します。使用しない場合でもどちらかを選択してください（接続テストのセッション2でエラーが発生しますが、動作には問題ありません）

② 「次へ」をクリック

**5** 簡単設定

設定は完了しました。

設定内容を保存するには「保存」ボタンをクリックしてください。

テスト結果

「保存」をクリック

**6** Microsoft Internet Explorer

設定を変更した場合、レポートする必要がありますが、レポートしますか？

「OK」をクリック

「設定は完了しました」の画面に戻ったら、簡単ルーター接続ソフトをCD-ROMドライブから取り出します。

無線接続 → 完了 → セキュリティーの設定へ (P.24)

有線接続 → 完了

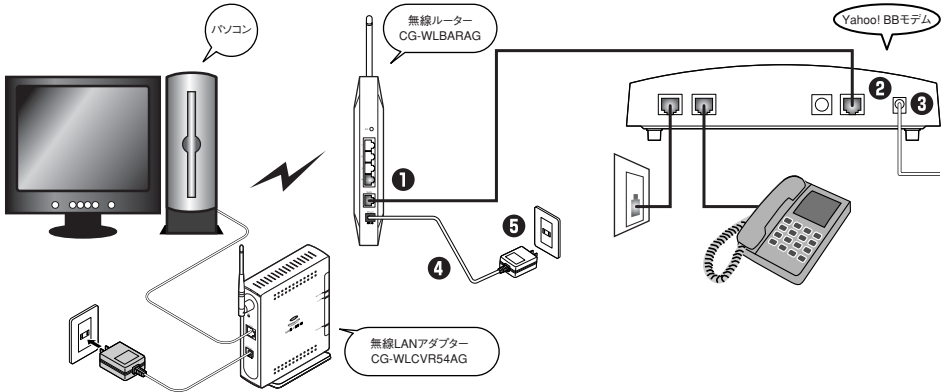
# Yahoo! BB/CATV (DHCP) 編

無線接続

有線接続→次ページへ

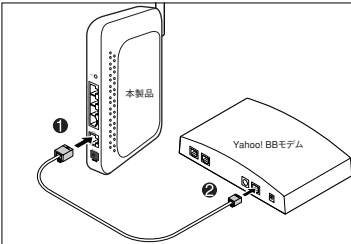
## 1 モデム・パソコンとルーターを接続

### 無線接続図



### 1 準備

本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。



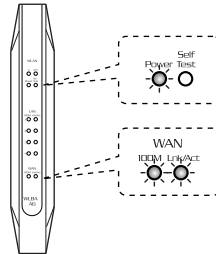
① 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。

② Yahoo! BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。

※Yahoo! BBモデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。Yahoo! BBモデムと電話機の接続もしておきます。

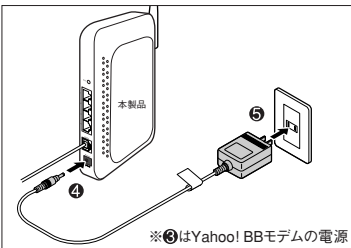
### 3 確認

接続できたか確認する



前面のPower、WAN側の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、Yahoo! BBモデムと接続完了です。

### 2 接続



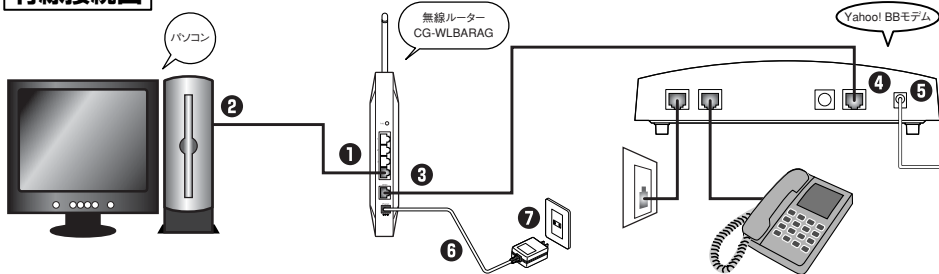
※④はYahoo! BBモデムの電源

④⑤ Yahoo! BBモデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。電源が入ります。

**警告** 専用ACアダプターがCG-WLBARAG用であることを必ず確認してください。(注意ラベルを確認してください。)

無線接続→P.14へ

## 有線接続図

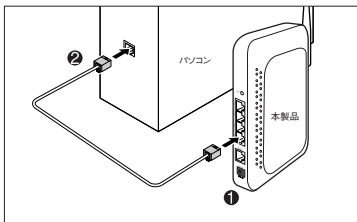


### 1 準備 パソコンの準備をする

パソコンに「LANポート」が付いているか確認。  
本製品との接続用のLANケーブルを用意。

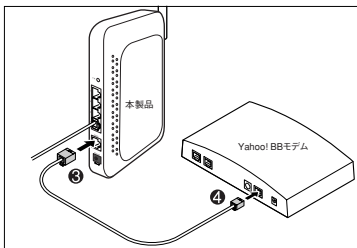
### 2 接続

本製品にネットワーク接続するモデム、パソコンなどの電源をすべて切っておきます。



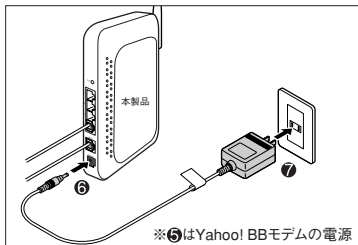
- ① 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
- ② パソコンのLANポートにLANケーブルを接続。

### 3 接続



- ③ 本製品のWANポートにLANケーブルを接続。
  - ④ Yahoo! BBモデムの「PC」または「ENET」ポートにLANケーブルを接続。
- ※Yahoo! BBモデムと回線をモジュラーケーブルで接続しておきます。Yahoo! BBモデムと電話機の接続もしておきます。

### 4 接続

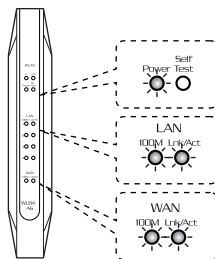


- ⑤⑥⑦ Yahoo! BBモデム、本製品の順で、ACアダプターを接続。電源が入ります。

**警告** 専用ACアダプターがCG-WLBARAG用であることを必ず確認してください。(注意ラベルを確認してください。)

### 5 確認

#### 接続できたか確認する



前面のPower、WAN側の100M、Link/ActのLEDが点灯していれば、Yahoo! BBモデム、パソコンと接続完了です。  
※100M LEDは、100M対応のLANポートに接続すると点灯します。お客様の通信機器の環境によって、点灯しない場合があります。

### ③「簡単ルーター接続ソフト」(CD-ROM)を入れる

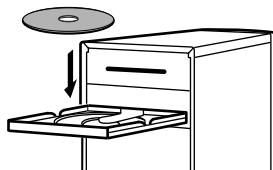
無線接続

有線接続

ご使用の前にP.33の手順に従ってルーターの設定を工場出荷時状態に戻してください(ご購入直後では必要ありません)。

設定用パソコンでセキュリティソフト(ウイルス駆除ソフト、ファイアウォールソフトなど)が稼動していると、ルーターの設定が正常にできない場合があります。設定の際は、セキュリティソフトを一時的に停止させてください。

無線の接続状態が不安定なときは、一度有線で接続して(前ページをご覧ください)「簡単ルーター接続ソフト」をご使用になることをおすすめします。



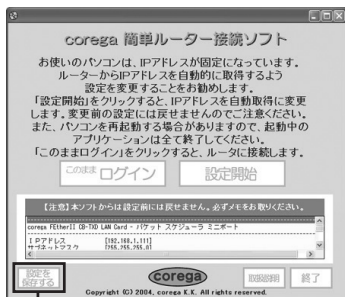
自動的にソフトウェアが起動します



注意

Windows XPでは、「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名で、Windows 2000では、「Administrator」または「Administrators」グループのユーザー名でログオンしてください。ユーザー権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

- ※ 「簡単ルーター接続ソフト」がうまく動作しない場合は、手動で本製品を設定してください。手動での設定方法は「簡単ルーター接続ソフト」に収録されています。画面内の「取扱説明」をクリックして、「手動セットアップ」をご覧ください。



- ※ 本ソフトによってパソコンの設定が変わります。左の画面が表示されたときは、ネットワークの現在の設定をテキスト形式で保存してから「設定開始」をクリックしてください。設定内容は、画面左下の「設定を保存する」をクリックすると保存することができます。

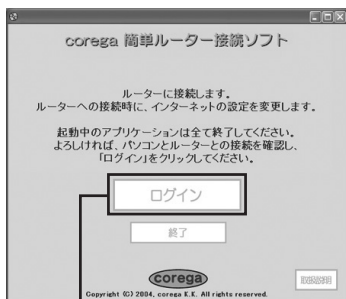
クリックすると現在の設定をテキストで保存できます。

設定が完了すると再起動を促す画面が表示されますので再起動をします。再起動後、CD-ROM ドライブからCD を入れ直すと次ページの画面が出ますので、次に進みます。

## ④ ログインしてユーザー名を入力

無線接続

有線接続



クリック



空欄のまま

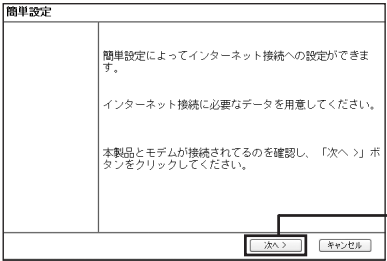
① 「root」と入力 ② 「OK」をクリック

## ⑤ ルーターの設定をする

無線接続

有線接続

1



簡単設定


簡単設定によってインターネット接続への設定ができます。

インターネット接続に必要なデータを用意してください。

本製品とモデムが接続されているのを確認し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

「次へ」をクリック

2



簡単設定 - インターネット接続 (WAN側設定)

インターネット接続への設定 (WAN側設定) をしてください。

インターネットへの接続方法を選んでください。

IP自動取得 (DHCP)

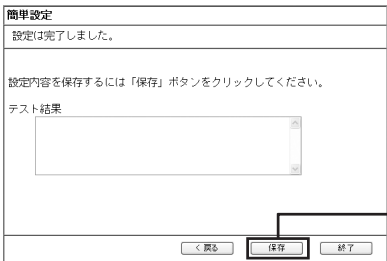
IP固定設定

PPPoE (FLET'Sシリーズ)

①「IP自動取得 (DHCP)」を選択

②「次へ」をクリック

3



簡単設定


設定は完了しました。

設定内容を保存するには「保存」ボタンをクリックしてください。

テスト結果

「保存」をクリック

4



Microsoft Internet Explorer

設定を変更した場合、レポートする必要があります。レポートしますか？

「OK」をクリック

「設定は完了しました」の画面に戻ったら、簡単ルーター接続ソフトをCD-ROMドライブから取り出します。

無線接続→完了→セキュリティーの設定へ (P.24)

有線接続→完了

## 6. 無線 LAN のセキュリティーについて

無線LANはLANケーブルを使用せずに接続が可能という利点がある反面、セキュリティーの設定をしていないと、悪意のある第三者に「通信の傍受」や「不正侵入」といった問題が発生する可能性があります。こういった問題があることをご理解いただき、本製品を使用する際にはセキュリティーに関する設定をしてお使いください。

### < CG-WLBARAG の設定 >

無線接続

CG-WLBARAGには設定ユーティリティーが内蔵されており、セキュリティーの設定は設定ユーティリティーを使って行います。ここではセキュリティーに関する記述のみを抜粋しておりますので、設定ユーティリティーの詳細につきましては取扱説明書をご覧ください。



注意

各項目の設定を変更した際は、必ず「システム設定」画面の「システムリブート」の【実行】ボタンをクリックし、本製品を再起動させてください。「システムリブート」を実行しないと、設定変更内容が本製品に反映されないことがあります。

### ■無線アクセスポイント設定

本製品に接続できる無線LAN規格をIEEE802.11aまたはIEEE802.11b/gのどちらかに選択し、さらにチャンネルやセキュリティーなどの詳細な設定を行います。

#### ●802.11a 設定

IEEE802.11aを選択した場合の通信の設定を行います。

項目名	内容
① ESSID	無線 LAN に接続する機器を識別する名前です。接続する全てのパソコン（無線 LAN アダプター）に同じ名前を設定してください。 ※工場出荷時は「corega」に設定されています。
②ステレオ AP	「有効」に設定すると無線 LAN アダプターを持つパソコンから本製品の ESSID を検索されないようにできます。また ESSID を「ANY」や空白にしているパソコン（無線 LAN アダプター）からのアクセスを拒否することができます。

## ● 802.11aセキュリティ設定

IEEE802.11aのセキュリティの設定を行います。

The screenshot shows the '802.11a セキュリティ設定' (802.11a Security Settings) window. It includes a 'HELP' button at the top right. The settings are organized into sections:
 

- 認証方式 (Authentication Method):** Radio buttons for Open System, Shared Key, 802.1X, WPA-PSK, and WPA-EAP.
- 暗号方式 (Encryption Method):** Radio buttons for 無効 (Disabled), WEP, AES, and TKIP.
- 暗号化 (Encryption):** A dropdown menu currently set to '152 bit'.
- キー文字列 (Key String):** A text input field and a 'コード生成' (Generate Code) button.
- WEPキー (WEP Key):** Four input fields labeled 'キー-1' through 'キー-4'.
- 共有キー (Shared Key):** A single input field.
- 更新間隔 (Update Interval):** A text input field with '1800 (0 or 30~1800 sec)' as a hint.
- セキュリティ サーバー (Security Server):** A dropdown menu with 'RADIUS サーバー設定' (RADIUS Server Setting) selected.

 At the bottom are buttons for '設定' (Apply), '取消' (Cancel), and '戻る' (Back). Numbered callouts 1 through 8 point to the following elements:
 

- Authentication Method radio buttons
- Encryption Method radio buttons
- Encryption dropdown menu
- Key String input field and Generate Code button
- WEP Key input fields
- Shared Key input field
- Update Interval input field
- Security Server dropdown menu

設定が完了したらクリックします。

項目名	内 容
①認証方式	WEPを使用したい時は Shared Key を、802.1Xを使用したい時は 802.1X を、WPAを使用したい時は WPA-PSK か WPA-EAP を選択します。WPAは一般的に個人でご使用になる場合は WPA-PSK を、企業でご使用になる場合は WPA-EAP を選択します。 ※工場出荷時は「Open System」に設定されています。 ※CG-WLCVR54AGでは、使用可能なWPAはWPA-PSKのみとなります。また802.1Xはご使用になれません。
②暗号方式	本製品の暗号方式を設定します。 WEP：通信内容を暗号化することにより、通信の読解を防ぎます。 AES：米国商務省が暗号化標準技術として承認した暗号規格。TKIPより強固な暗号化を施すことが可能です。 TKIP：一定時間ごとに暗号キーを変更する暗号化プロトコルです。 ※CG-WLCVR54AGでは、設定できる暗号方式はWEPとTKIPの2種類になります。
③暗号化	WEPの暗号強度を64bit、128bit、152bitのいずれかから選択できます。
④キー文字列	ASCII文字を入力し、[コード生成] ボタンをクリックすると暗号キーが生成されます。③で選択した暗号強度によって入力文字数が変わります。 64bit:5文字、128bit:13文字、152bit:16文字 ※128bitと152bitではキー1のみ生成されます。
⑤WEPキー	WEPキー(暗号キー)を入力し、デフォルトキー(1~4)を選択します。
⑥共有キー	WPA-PSKを選択した場合は任意の暗号キーを入力します。
⑦更新間隔	暗号キーを更新する間隔を分単位で指定します。
⑧セキュリティサーバー	802.1X、WPA-EAPを選択した場合はRADIUSサーバーの設定を行います。設定内容に関してはネットワーク管理者などにご確認ください。

## ● 802.11b/g 設定

IEEE802.11b/g を選択した場合の通信の設定を行います。

項目名	内 容
① ESSID	無線 LAN に接続する機器を識別する名前です。接続する全てのパソコン（無線 LAN アダプター）に同じ名前を設定してください。 ※工場出荷時は「corega」に設定されています。
②ステルス AP	「有効」に設定すると無線 LAN アダプターを持つパソコンから本製品の ESSID を検索されないようにできます。また ESSID を「ANY」や空白にしているパソコン（無線 LAN アダプター）からのアクセスを拒否することができます。

## ● 802.11b/g セキュリティー設定

IEEE802.11b/g のセキュリティーの設定を行います。

The screenshot shows the '802.11b/g セキュリティー設定' (802.11b/g Security Settings) window. It includes a 'HELP' button at the top right. The settings are organized into sections on the left: '認証方式' (Authentication Method), '暗号方式' (Encryption Method), '暗号化' (Encryption), 'キー文字列' (Key String), 'WEPキー' (WEP Key), '共有キー' (Shared Key), '更新間隔' (Update Interval), and 'セキュリティー サーバー' (Security Server). Callouts 1 through 8 point to the following elements: 1. Authentication Method radio buttons; 2. Encryption Method radio buttons; 3. Encryption bit strength dropdown menu; 4. Key string input field and 'コード生成' (Code Generation) button; 5. WEP Key input fields (Key 1-4); 6. Shared Key input field; 7. Update Interval input field; 8. Security Server dropdown menu. At the bottom are '設定' (Apply), '取消' (Cancel), and '戻る' (Back) buttons. A note at the bottom right states '設定が完了したらクリックします。' (Click when settings are complete).

項目名	内 容
①認証方式	WEPを使用したい時は Shared Key を、802.1X を使用したい時は 802.1X を、WPAを使用したい時は WPA-PSK か WPA-EAP を選択します。WPAは一般的に個人でご使用になる場合は WPA-PSK を、企業でご使用になる場合は WPA-EAP を選択します。 ※工場出荷時は「Open System」に設定されています。 ※CG-WLCVR54AG では、使用可能な WPA は WPA-PSK のみとなります。また 802.1X はご使用になれません。
②暗号方式	本製品の暗号方式を設定します。 WEP：通信内容を暗号化することにより、通信の読解を防ぎます。 AES：米国商務省が暗号化標準技術として承認した暗号規格。TKIP より強固な暗号化を施すことが可能です。 TKIP：一定時間ごとに暗号キーを変更する暗号化プロトコルです。 ※CG-WLCVR54AG では、設定できる暗号方式は WEP と TKIP の 2 種類になります。
③暗号化	WEP の暗号強度を 64bit、128bit、152bit のいずれかから選択できます。
④キー文字列	ASCII 文字を入力し、[コード生成] ボタンをクリックすると暗号キーが生成されます。③で選択した暗号強度によって入力字数が変わります。 64bit:5 文字、128bit:13 文字、152bit:16 文字 ※128bit と 152bit ではキー 1 のみ生成されます。
⑤ WEP キー	WEP キー (暗号キー) を入力し、デフォルトキー (1~4) を選択します。
⑥共有キー	WPA-PSK を選択した場合は任意の暗号キーを入力します。
⑦更新間隔	暗号キーを更新する間隔を分単位で指定します。
⑧セキュリティー サーバー	802.1X、WPA-EAP を選択した場合は RADIUS サーバーの設定を行います。設定内容に関してはネットワーク管理者などにご確認ください。

## ●アクセス制限

アクセス制限を使用する場合、接続を許可する無線クライアントの設定を行います。

項目名	内 容
①無線端末間通信	「有効」を選択するとワイヤレスクライアント同士の通信が可能になります。
②アクセス制限	「有効」を選択するとアクセス制限をすることができます。
③LAN アクセス制限	無線 LAN ですべてのクライアントのアクセスを許可するか、選択したクライアントだけに許可するかの設定をします。
④インターネット アクセス制限	インターネットですべてのクライアントのアクセスを許可するか、選択したクライアントだけに許可するかの設定をします。

## < CG-WLCVR54AG の設定 >

無線接続

CG-WLBARAG のセキュリティーの設定が終了しましたら、続けて CG-WLCVR54AG のセキュリティーを設定してください。設定には、CG-WLBARAG と同様に、本体内蔵の設定ユーティリティーを使用します。なお、本書ではセキュリティーに関する項目を抜粋して掲載しておりますので、ファームウェアの更新など設定ユーティリティーの操作方法の詳細につきましては別紙のCG-WLCVR54AG 取扱説明書をご覧ください。

注意

各項目の設定を変更した際は、ツールバーの「再起動」もしくは「詳細設定」－「システム再起動」をクリックし、[再起動] ボタンをクリックして本製品を再起動させてください。「再起動」を実行しないと、設定変更内容が本製品に反映されないことがあります。

## ■設定用パソコンの準備をする

本製品の設定は、本製品とパソコンを直接 LAN ケーブルで接続して行います。1 台のパソコンを本製品の設定用パソコンとして準備してください。

本製品の設定が工場出荷時の状態の場合には、設定用パソコンを以下のように設定することで、本製品の設定ができるようになっていきます。

- ・IPアドレス：「192.168.1.235」を除く、「192.168.1.1」～「192.168.1.254」のいずれかに設定
- ・サブネットマスク：「255.255.255.0」に設定



・本書では設定用パソコンのIPアドレスとサブネットマスクを以下のように設定したものと説明します。

IPアドレス値：192.168.1.3

サブネットマスク値：255.255.255.0

設定の際には、実際の値に読み替えてください。

- ・パソコンの設定を行う前に、現在のネットワーク設定をメモしておいてください。
- ・ここで行ったネットワーク設定は、本製品を設定するための一時的な設定です。設定用パソコンを実際のネットワーク環境で使用する場合には、本製品の設定完了後にパソコンの設定を元にもどしてください。
- ・本製品の工場出荷時のIPアドレスは、192.168.1.235です。ご使用になるネットワーク環境で、これと同じIPアドレスを持つ機器が存在する場合は、本製品のIPアドレスを影響のない値に変更してお使いください。



Windows XPでは、「コンピュータの管理者」または同等の権限を持つユーザー名で、Windows 2000では、「Administrator」または「Administrators」グループのユーザー名で設定用パソコンにログオンしてください。ユーザー権限については、OSの取扱説明書をご覧ください。

#### 〈Windows XP/2000の場合〉

- 1 「スタート」-「コントロールパネル」をクリックします。(Windows 2000の場合は、「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックします。)
- 2 「コントロールパネル」から「ネットワークとインターネット接続」-「ネットワーク接続」をクリックします。(Windows 2000の場合は、「コントロールパネル」にある「ネットワーク接続」をダブルクリックします。)Windows XPで「ネットワークとインターネット接続」が表示されていない場合は、画面左側の「カテゴリの表示に切り替える」をクリックしてください。
- 3 「ローカル エリア接続」を右クリックし、メニューから「プロパティ」を選択します。

#### 〈Windows Me/98SEの場合〉

- 1 「スタート」-「設定」-「コントロールパネル」をクリックします。
- 2 「コントロールパネル」にある「ネットワーク」アイコンをダブルクリックします。Windows Meで「ネットワーク」アイコンが表示されない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する」をクリックしてください。

なお、ご紹介する手順の画面はWindows XPを例としています。Windows 2000/Me/98SEをお使いの方はそれぞれのバージョンに置き換えて設定してください。

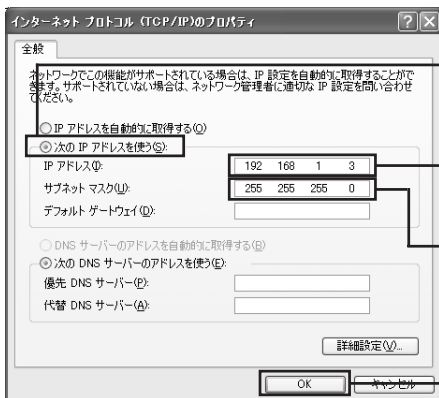
- 1 「インターネットプロトコル(TCP/IP)」を選択し、[プロパティ]をクリックします。



① 「インターネットプロトコル (TCP/IP)」を選択します。

② [プロパティ]をクリックします。

- 2 「次のIPアドレスを使う」を選択し、次のようにIPアドレスとサブネットマスクの設定をして[OK]をクリックします。



① 「次のIPアドレスを使う」を選択します。

② 「192.168.1.3」と入力します。

③ 「255.255.255.0」と入力します。

④ [OK] をクリックします。

- 3 「ローカル エリア接続のプロパティ」画面で、[OK]をクリックします。
- 4 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動します。メッセージが表示されなかった場合も、手で再起動してください。

設定用パソコンのネットワーク設定はこれで完了です。次の「設定ユーティリティを起動する」に進んでください。

## ■設定ユーティリティを起動する

CG-WLCVR54AG をパソコンに接続して設定を行います。本製品の設定は Web ブラウザーで行います。Web ブラウザーには Internet Explorer 5.5 以降をご利用ください。これ以外の Web ブラウザーでは、正常に設定が行えません。

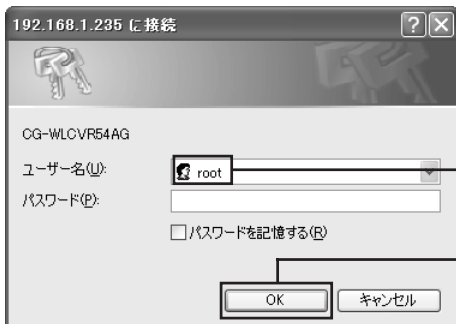
- 1 本製品と設定用パソコンを接続します。詳細な接続方法は付属のCG-WLCVR54AGの取扱説明書をご覧ください。

- 2 設定用パソコンで、Internet Explorerを起動します。
- 3 アドレス入力欄に「192. 168. 1. 235」と入力し、[移動]をクリックします。



- ①「192. 168. 1. 235」と入力します。② [移動] をクリックします。

- 4 「ログイン」画面が表示されたら、「root」と入力し、「OK」をクリックします。



①「root」と入力します。

④ [OK] をクリックします。

- 5 「設定ユーティリティ」が起動します。



設定ユーティリティが起動できない場合は、付属のCG-WLCVR54AGの取扱説明書の「PART4 トラブルや疑問があったら」をご覧ください。

## ■詳細設定

### 〈CVR 設定〉

#### ●無線設定

ESSIDの変更を行います。



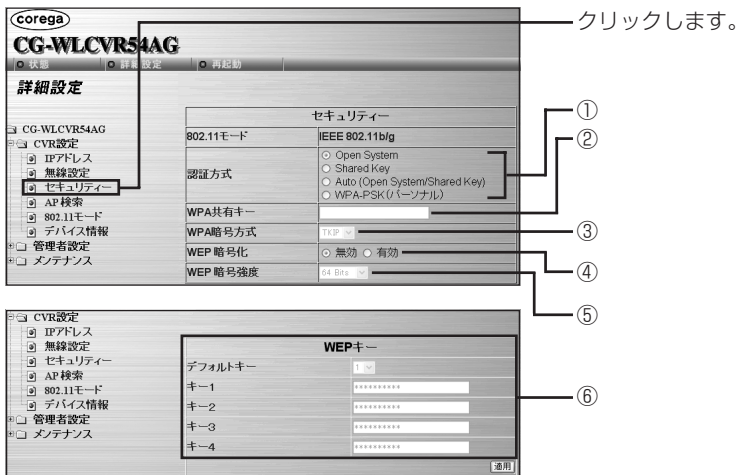
クリックします。

①

項目名	内 容
① ESSID	無線 LAN に接続する機器を識別する名前です。接続する全てのパソコン（無線 LAN アダプター）に同じ名前を設定してください。 ※工場出荷時は「corega」に設定されています。

## ●セキュリティ

本製品のWEPやWPA PSKなどの設定を行います。



項目名	内 容
①認証方式	WEPを使用したい時は「Shared Key」を選択し、WPAを使用したいときは「WPA-PSK(パーソナル)」を選択します。 ※工場出荷時は「Open System」に設定されています。
② WPA 共有キー	任意の暗号キーを入力してください。
③ WPA 暗号方式	本製品のWPA 暗号方式を設定します。 本製品で設定できる方式は「TKIP」のみとなります。 TKIP：一定時間ごとに暗号キーを変更する暗号化プロトコルです。
④ WEP 暗号化	WEPを使用したい時は「有効」を選択します。 ※工場出荷時は「無効」に設定されています。
⑤ WEP 暗号強度	64Bits、128Bits、152Bitsのいずれかを選択できます。
⑥ WEP キー	WEPキー（暗号キー）を入力し、デフォルトキー1～4を選択します。 入力したWEPキーは画面上では「*」で表示されます。

設定後、「適用」ボタンをクリックし、本製品を再起動して設定を反映させます。



本製品の設定が完了したあとは、設定用パソコンのIPアドレスとサブネットマスクをご使用のネットワーク環境に合わせて元通りに戻してください。

# 製品仕様

# CG-WLBARAG

WLAN仕様	サポート規格	IEEE 802.3(10BASE-T)/IEEE802.3u(100BASE-TX)
	インターフェイス	
	コネクタ	RJ-45×1
	規格	10BASE-T/100BASE-TX, Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	MDI/MDI-X切換	自動認識
LAN仕様	アクセス方式	CDMA/CD
	転送速度	10Mbps/100Mbps
	サポート規格	IEEE 802.3(10BASE-T) / IEEE802.3u(100BASE-TX) / IEEE802.3x(Flow Control)
	インターフェイス	
	コネクタ	RJ-45×4
規格	10BASE-T/100BASE-TX Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション	
MDI/MDI-X切換	全ポート自動認識	
アクセス方式	CDMA/CD	
スイッチング方式	ストア&フォワード	
転送速度	10Mbps / 100Mbps	
電源部	本体	
	定格入力電力	DC 5.3V
	最大消費電流/電力	1.31A / 7W
	ACアダプター	
定格電圧(入力/出力)	AC100V(50/60Hz) / DC 5V	
無線部	国際規格	IEEE802.11a, IEEE802.11g, IEEE802.11b, IEEE802.11
	国内規格	ARIB RCR-33, STD-T66, STD-T71
	周波数帯域 (中心周波数表示)/チャンネル	IEEE802.11a:5.170~5.230GHz/34, 38, 42, 46の全4ch IEEE802.11g:2.412~2.472GHz/1~13ch IEEE802.11b:2.412~2.484GHz/1~14ch
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散方式(DS-SS) 直交周波数分割多重変調方式(OFDM)
	アクセス制御方式	CSMA/CA
	転送レート	IEEE802.11a/g:6/9/12/18/24/36/48/54Mbps, IEEE802.11b:1/2/5.5/11Mbps
	セキュリティ	ESSID方式(IEEE802.11:ID(文字列)による認識) WEP(64/128/152bit) WPA方式 EAP(エンタープライズ:IEEE802.1x認証) WAP方式 PSK(パーソナル), TKIP, AES(WPAの設定に含む) ステルスAP, MACアドレスフィルタリング
	アンテナ形状/アンテナ形式	ダイポールアンテナ/ダイバシティー
	対応モード	Infrastructure
	環境条件	動作時温度/湿度 0~45℃/90%以下(結露なきこと) 保管時温度/湿度 -20~60℃/90%以下(結露なきこと)
外形寸法	32(W)×134(D)×205(H)mm (本体のみ)	
質量(本体のみ)	398g (ACアダプターを含まず)	

## < CG-WLBARAG を工場出荷時状態に戻すには… >

1. CG-WLBARAG の電源がオンの状態で、背面の Init スイッチを押します。  
Init スイッチはゼムクリップなど堅くて細いもので押してください。
2. Self Test LED が点滅したら Init スイッチを離します。
3. Self Test LED が消灯したら、CG-WLBARAG が工場出荷状態に戻ります。

## 工場出荷時の設定

## CG-WLBARAG

管理者設定	
ユーザー名	root
パスワード	(設定なし)
ネットワーク設定	
IPアドレス	192.168.1.1
サブネットマスク	255.255.255.0

ワイヤレス基本設定	
ESSID	corega
暗号化	無効
チャンネル	IEEE802.11a : 34 IEEE802.11g/b : 6
認証方式	Auto

# 製品仕様

## CG-WLCVR54AG

LAN仕様	サポート規格	IEEE 802.3(10BASE-T) / IEEE802.3u(100BASE-TX)
	インターフェイス	
	コネクタ	RJ-45x1
	規格	10BASE-T/100BASE-TX Full Duplex/Half Duplex オートネゴシエーション
	MDI/MDI-X切換	自動認識
	転送速度	10Mbps / 100Mbps
電源部	本体	
	定格入力電力	DC 5V
	最大消費電流/電力	1.08A / 5.4W
	ACアダプター	
	定格電圧(入力/出力)	AC100V(50/60Hz) / DC 5V
無線部	国際規格	IEEE802.11a, IEEE802.11g, IEEE802.11b, IEEE802.11
	国内規格	ARIB TD-T66, STD-T71
	周波数帯域 (中心周波数表示/チャンネル)	IEEE802.11a:5.170~5.230GHz/34, 38, 42, 46の全4ch IEEE802.11g:2.412~2.472GHz/1~13ch IEEE802.11b:2.412~2.472GHz/1~13ch
	伝送方式	直接拡散型スペクトラム拡散方式(DS-SS) 直交周波数分割多重変調方式(OFDM)
	アクセス制御方式	CSMA/CA
	転送レート	IEEE802.11a/g:6/9/12/18/24/36/48/54Mbps IEEE802.11b:1/2/5.5/11Mbps
	セキュリティ	ESSID方式 (IEEE802.11i:ID (文字列) による認識) WEP (64/128/152bit) WAP方式 PSK (パーソナル) TKIP, AES (WPAの設定に含む)
	アンテナ形状/アンテナ形式	ダイポールアンテナ/ダイバシティー
	対応モード	Infrastructure/Ad-Hoc
	対応機器	LAN (RJ-45) ポートを搭載したネットワーク機器
対応パソコン	DOS/V, PC98-NXシリーズ	
対応OS	Windows XP/2000/Me/98SE	
対応ブラウザ	Internet Explorer 5.5以降	
環境条件	動作時温度/湿度	0~40℃/90%以下(結露なきこと)
	保管時温度/湿度	-20~60℃/95%以下(結露なきこと)
外形寸法	33(W)×112(D)×152(H)mm (本体のみ)	
質量(本体のみ)	194g	

### < CG-WLCVR54AG を工場出荷時状態に戻すには… >

1. 本製品の電源が入っている状態で、Initスイッチを押し続け、LAN LEDとWLAN LEDが消灯したらInitスイッチを離します。Initスイッチはゼムクリップなど堅くて先の細いもので押ししてください。
2. システムが起動します。これで工場出荷時の状態に戻りました。

### 工場出荷時の設定

## CG-WLCVR54AG

管理者設定	
ユーザー名	root
パスワード	(設定なし)
システム名	CG-WLCVR54AG
ネットワーク設定	
IPアドレス	192.168.1.235
サブネットマスク	255.255.255.0
デフォルトゲートウェイ	192.168.1.1

ワイヤレス基本設定	
通信モード	Infrastructure
ESSID	corega
チャンネル	6
周波数帯域	Auto
暗号化	無効
802.11モード	802.11g/b
Super A/G	無効

## 保証と修理について

### ■保証について

別紙の「製品保証規定」を必ずお読みになり、本製品を正しくご使用ください。無条件で本製品を保証するというものではありません。正しい使用方法で使用した場合のみ、保証の対象となります。本製品の保証期間については、保証書に記載されている保証期間をご覧ください。

### ■修理について

故障と思われる現象が生じた場合は、まず取扱説明書を参照して、設定や接続が正しく行われているかを確認してください。現象が改善されない場合は、弊社ホームページに掲載されている「修理依頼用紙」をプリントアウトの上必要事項を記入したものと製品保証書および購入日の証明できるもののコピー（レシート等可）を添付し、製品（添付品一式と供に）をご購入された販売店へお持ちください。修理をご依頼する際は、以下の点にご注意ください。

※弊社へのお持ち込みによる修理は受け付けておりません。

- ・修理期間中の代替機等は弊社では用意しておりませんので、あらかじめご了承ください。
- ・保証書に販売店の押印がない場合は、保証期間内であっても有償修理になる場合があります。
- ・製品購入日の証明ができない場合、無償修理の対象となりませんのでご注意ください。
- ・修理依頼時の運送中の故障や事故に関しては、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

### ■有償修理について

有償修理の場合は、ご購入の販売店へお持ちください。下記ホームページに有償修理価格が記載されておりますをご覧ください。

<http://www.corega.co.jp/repair/>

## おことわり

- ・本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。
- ・予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますがご了承ください。
- ・改良のため製品の仕様を予告なく変更することがありますがご了承ください。
- ・本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますのでご了承ください。

©2004 株式会社コレガ

corega は、株式会社コレガの登録商標です。

Windowsは、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は各メーカーの商標または登録商標です。

2004年6月初版

## 弊社ホームページのご案内

弊社ホームページでは、各種商品の最新の情報、最新ファームウェア、よくあるお問い合わせなどを提供しています。本製品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

<http://www.corega.co.jp/>

## 製品に関するご質問は・・・

製品のご質問はコレガサポートセンターまでお問い合わせください。お問い合わせの際には弊社ホームページ掲載の「お問い合わせ用紙」または下記の必要事項をご記入いただいた書面を用意して、メール、FAX、電話でのいずれかでお問い合わせください。

### ■お問い合わせ先

corega サポートセンター

Mailサポート:下記URLからユーザー登録をした後、お問い合わせをしてください。

<http://www.corega.co.jp/faq>

TEL.03-3797-1085

FAX.045-476-6294

<受付時間>

10:00～12:00、13:00～18:00 月～金（祝・祭日を除く）

### ■必要事項

あらかじめ下記の必要事項を控えておいてください。

- ・製品名
- ・シリアル番号 (S/N)、リビジョンコード (Rev.)
- ・お名前、フリガナ
- ・連絡先電話番号、FAX 番号
- ・購入店
- ・購入日付
- ・お使いのパソコンの機種
- ・OS
- ・お問い合わせ内容（できる限り詳しくお知らせください）
- ・ネットワーク構成